

SHIRO TORI 通信

Vo.30

2021 summer

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは
理想を形にする
お手伝いになる
コンサルティング

「KnowledgeConnect 北原中小企業診断士事務所」さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

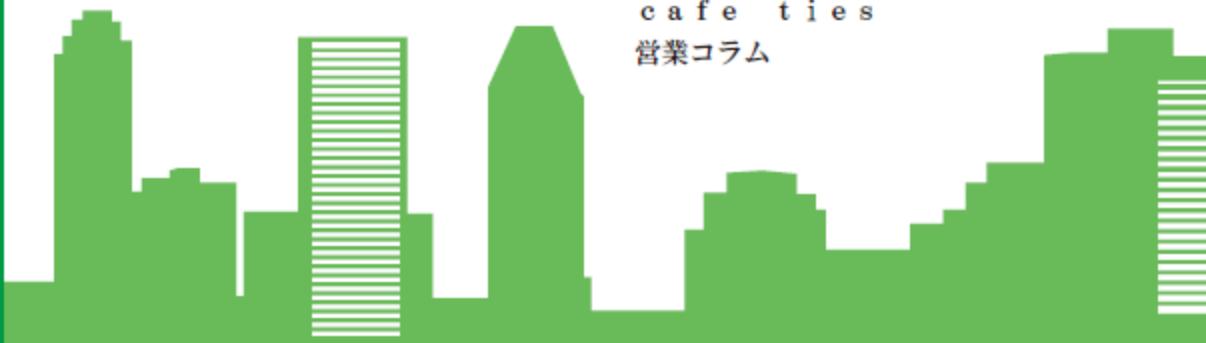
建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

c a f e t i e s

営業コラム



建築 NEWS

「ウッドショック」木材が消えた…?

新型コロナウイルス禍によりテレワークが浸透した影響で巣ごもり需要が高まり、さらに追い打ちを掛けるかのように、コンテナ不足で国際的な物流が停滞しています。

そして、引き起こされた「ウッドショック」。金融緩和による超低金利で住宅ブームが起き、この動きはアメリカを中心に世界各国へ。そして世界的な木材不足、木材の価格が急上昇しました。

日本では多くの木材が国外輸入品であり、その木材が日本に入ってこないという深刻な



状況です。

昨年の同時期には、トイレなど設備関係品不足が問題視されました。設備品不足が続いたため、大幅に工期が遅れるといった事態にありましたが、設備品不足は数ヶ月後には解消されました。

しかし、「ウッドショック」はいつまで続くのか?と、住宅業界からも不安や困惑の声が広がっています。

今の厳しい環境をどう乗り切るのかを決めておく必要がありそうです。



建築 探訪

長野県立美術館

長野県立美術館は、1966年「長野県信濃美術館」として開館しました。そして、2021年4月に「長野県立美術館」と名称改正し全面改築され、旧館の3倍以上の規模となりました。本来美術館とは「作品を鑑賞する場所」ですが、これからはより身近で誰でも気軽に立ち寄れる施設にと設計されました。ガラス張りの外観が目を引き、屋上広場も有し、東山魁夷館とは2階の連絡ブリッジでつながるようになりました。また、城山公園や善光寺をはじめ、周辺環境にもよくなじみます。

無料で楽しめるゾーンも多く、さら「イベントや講演会、アーティストによるライブペインティングなども楽しみの一つです。春はソメイヨシノの並木が楽しめ、四季折々や散歩など、つ訪れてアートと長野県ならではの風景が待っています。

長野県立美術館は、2階の連絡ブリッジでつながるようになります。また、城山公園や善光寺をはじめ、周辺環境にもよくなじみます。



2021年1月より、新事務員として入社しました、水田です。「建築業界」という世界が初めてで、入社当初は右も左も分からず日々手探り状態でした。社内を飛び交う業界用語と初めて見る言葉。金額の桁も見た事がないくらいが多く、一・十・百・…と数えないほどバツと答えられませんでした。そして、間違えてはいけないという自身の「プレッシャー」。文書を作る上でミスをしてしまう事も多々ありました。そのため、分かるよう丁寧に説明してくださる社員の皆さんには頭が上がりません。何より設計士の皆さんのが細かな図面と向き合い、お客様の声を第一とする姿を見て「プロって凄い」と思った事が今も印象に残っています。

主に私は、お電話・メール・来客応対をさせて頂いています。入社して

飛び交う業界用語と初めて見る言葉。金額の桁も見た事がないくらい多くがよく、一・十・百・…と数えないほどバツと答えられませんでした。そして、間違えてはいけないという自身の「プレッシャー」。文書を作る上でミスをしてしまう事も多々ありました。そのため、分かるよう丁寧に説明してくださる社員の皆さんには頭が上がりません。何より設計士の皆さんのが細かな図面と向き合い、お客様の声を第一とする姿を見て「プロって凄い」と思った事が今も印象に残っています。



早くも半年経ちましたが、まだまだ勉強と経験が必要だと感じています。至らぬ所で迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、温かく見守って頂けたらと思いますので、よろしくお願いします。

城取設計
ニュース

新入社員より、ご挨拶

おススメ
この一冊
「本当の自由を手に入れる お金の大学」
両@リベ大学長（朝日新聞出版）

貯める・稼ぐ・増やす・守る・使う
一生お金に困らない「5つの力」の基本！

まじめに働いているのに生活がに入れるためには?

苦しい。貯金が貯まらない。子ども教育費がかかる。など、お金の悩みは尽きません。お金の悩みを解決するためには、お金について学ぶ事がます大切になってきました。

著者が発信するのは「お金の教育」です。YouTube・ブログを並行運営しており、文章を読むのが苦手な方にも、より簡単に目で見て分かるよう作られています。

本書の中で「お金なくして自由なし！」のフレーズがあります。では、多くの人のお金に対する悩みの解決策とは？自由な生活を手



両@リベ大学長著
定価：本体1,540円 税込
発売日：2020年6月19日
形態：単行本(222ページ)

人生100年といわれる時代です。「お金にまつわる5つの力」を育てるための基本を学ぶ事で、これから的人生において役立つのではないかでしょうか。

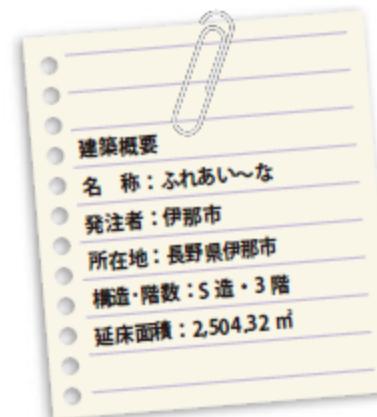
施工事例

創業59年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

地元産木材を
ふんだんに使い
木の温もりを感じる建物



旧福祉まちづくりセンターは、伊那市中央総合病院外来診療棟の建物を活用していましたが、建設から50年以上が経過、老朽化や耐震化への対応に伴う建て替えで同じ敷地内にある保健センターの隣接地に移転新築しました。新センターの愛称は「ふれあい～な」と名付けられ、1階には新たに市福祉相談課を市役所から移し、市社会福祉協議会との連携を強化し、福祉に関する総合的な相談・支援体制の充実を図ります。ほか、市民が気軽に触れ合えるように情報交流コーナーや喫茶コーナーを設けました。2階は市社協、福祉関係団体の事務室、多目的室、調理室、3階は大会議室として利用可能な研修室、伊那公証役場を設置しました。市保健センターとは通路でつなぎ、一体的利用を進めています。

建物には、LED照明や太陽光発電設備・蓄電池を備え、外断熱工法により32%の省エネを計り環境に配慮することも、災害時の緊急電源の確保もしました。また相談カウンターや家具など館内には地元産材のヒノキやアラマツ、カラマツをふんだんに使い、人を包み込むような優しい雰囲気に。環境に優しいペレットストーブを設置するなど、木の温もりを感じられる施設になりました。



この街の企業

地元のチカラ

「Knowledge Connect」は2012年に心理カウンセリング、キャリアカウンセリングを中心業務として開業しました。現在は、これらの業務に加え、中小企業診断士の国家資格を取り得し、経営コンサルティングの事業を開始し、資格を活かした経営コンサルティング業務に中心軸を移して活動しています。

でも現在は特に小規模事業者持続化補助金等の補助金の申請のサポートを中心にを行い、支援した先の採択率は全国採択率の倍以上の結果となっているそうです。

心理カウンセリングにキャリアカウンセリングに経営コンサルティング、全く内容が異なるように見えるかも知れませんが、全てにおいて悩みを解決し、理想の形に近づけるという面では同じだと北原さんは考えていました。

うつ病。
就活200社落ち。
なので、ぼくは
起業しました。

北原 龍也

いずれの業務も一方的なアドバイスをせずに、相手の方の話を聴くことを重視しています。話を聞く中で相手の話を整理していくことで、本

理想を形にするお手伝いになるコンサルティングを

KnowledgeConnect
北原中小企業診断士事務所
(伊那市)



代表の横顔
北原龍也 氏

より沿った相談相手として

中小企業診断士としてコンサルティング業務を中心に行っている北原さん。思い描いた事業の実現、理想的働き方等の実現のための力になれるよう尽力しています。自著「うつ病、就活200社落ち。なので、ぼくは起業しました。(文芸社)」

長野市大豆島店オープン

6月15日(火)長野市大豆島地域に高級食パン専門店「これぞパンです 大豆島店」がオープンしました。南箕輪店に次ぐ2店舗目となるお店になりますが、特徴ある建物を改装して地元の人たちに愛されるお店を目指します!

座席数も40席用意し、カフェメニューも豊富に取り揃えております。駐車場もしっかりとありますので是非お越しください。



長野県上伊那郡
南箕輪村 298-5
TEL:0265-97-1376
OPEN 11:00 ~ 18:00
※パンがなくなり次第終了
定休日 不定期



6月15日念願でありました高級食パン専門店「これぞパンです 大豆島店」をOPENすることができました。写真を見てもらえば分かると思いますが、とても特徴ある建物を全改修し「ティファニーブルー」を大豆島店のイメージカラーとして統一感あるイメージとしたしました!

OPENして1ヶ月過ぎました
が、連日多くのお客様が来店してください多くのお客様の喜びの声を聞いています。「開店30分前に並んで買いました!並んで購入した甲斐がありました」「カフェを利用しました。接客も丁寧で、料理も美味しく満足しました」「大豆島にお店ができる嬉しい」「大豆島にお店ができる嬉しい」といった嬉しい声をいたしております。

長野市へ出店して気づいたこと
は、やはり街が大きいという事。
人口はもちろんですが、会社・団



営業コラム



体の建物が大きいという事です。挨拶もかねて企業訪問させていただきましたが、一社一社の建物がとても大きく圧倒される場面が何度もありました。また時間を見つけては企業訪問したいと考えています!

6月15日念願でありました高級食パン専門店「これぞパンです 大豆島店」をOPENすることができました。写真を見てもらえば分かると思いますが、とても特徴ある建物を全改修し「ティファニーブルー」を大豆島店のイメージカラーとして統一感あるイメージとしたしました!

OPENして1ヶ月過ぎました
が、連日多くのお客様が来店してください多くのお客様の喜びの声を聞いています。「開店30分前に並んで買いました!並んで購入した甲斐がありました」「カフェを利用しました。接客も丁寧で、料理も美味しく満足しました」「大豆島にお店ができる嬉しい」「大豆島にお店ができる嬉しい」といった嬉しい声をいたしております。

時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人の技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつとっても職人の技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対する情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。



株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：（伊那）L第2Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：（社）長野県建築士事務所協会
（社）長野県建築士会

- 事業内容
 - ・建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
 - ・医療福祉施設に関する企画・設計・監理
 - ・商業施設に関する企画・設計・監理
 - ・環境・地域計画に関する計画・設計・監理
 - ・建物構造調査・診断・設計・監理
 - ・既存建物の改修・リノベーション計画・設計・監理

■本社
長野県伊那市西町 5863-1
TEL : 0265-72-7271
FAX : 0265-72-7270

